

冒険と発見求め、秘境フォンニャ・ケバンへ

世界で最 「天国洞窟」

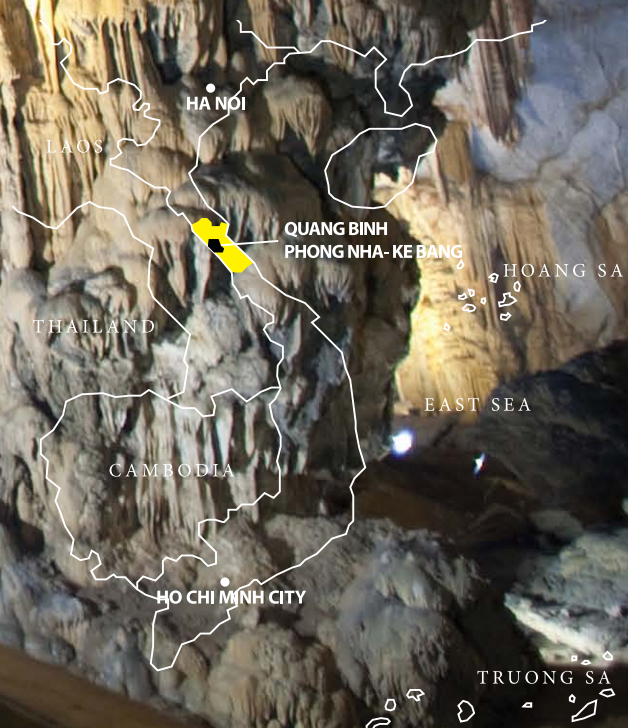
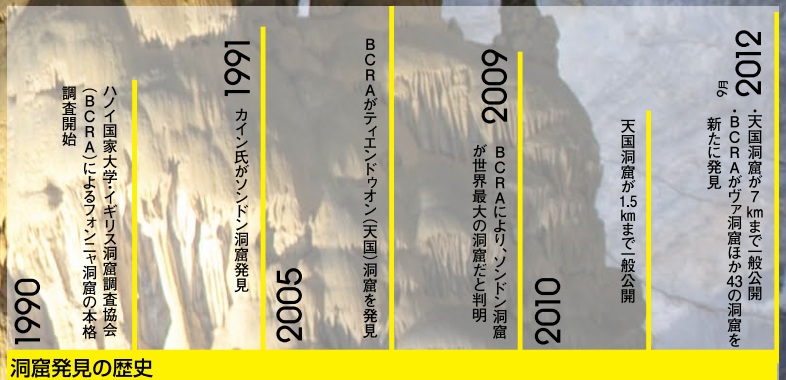


美しい 探検 の 美 を

ユネスコ世界自然遺産に登録されている、ベトナム中部のフォンニャ・ケバン国立公園。1990年からこの地域を訪れているイギリス人の洞窟探検家ハワード・リムバート（Howard Limbert）氏は、探査のたびに新しい洞窟を発見し続けている。すでに有名だったフォンニャ洞窟の隠された奥のルートをはじめ、奇跡のような鍾乳石の美しさが世界を驚嘆させた「天国（ティエンドゥオン）洞窟」、世界最大規模と判明した「ソンドン洞窟」に続き、2012年3月には、彼自身がこれまでで最も美しいと賞賛する「ヴァ洞窟」を発見した。

今の時代に「秘境探検」を味わえる、それがベトナムでの洞窟探検の魅力だという。同年3月より、天国洞窟では新たに7km奥まで進むルートが一般公開された。

写真提供（ソンドン&ヴァ洞窟）／Howard Limbert



天国洞窟

-----Động Thiên Đường

フォンニャ・ケバン地域は間違いなく
世界一の洞窟パラダイス



リムバート氏

イギリス洞窟調査協会 (BCRA) のリムバート氏とその仲間たちはこの20年間、ベトナム中部のフォ

ンニャ・ケバン国立公園で、世界をあとと驚かせるような洞窟を次々と発見してきた。「世界中で様々な洞窟を見てきましたが、間違いなくこのエリアは世界一です。他の国でも類を見ない、規模の大きな未踏の洞窟がごろごろしています。ここ数年はフォンニャ・ケバンに夢中で毎年のように通っているんですよ。現在、このエリアきっての人気スポットである



ズオン氏

天国洞窟へ彼が初めて入ったのは2005年。「到達した時、実はがっかりしたんです。行き止まりだったので、探検がここで終わってしまうのだと。実に美しい洞窟でしたが、私にとって重要なのは洞窟がどこまでも続くこと。地底の道なき道を困難を排しながら進み、人類史上誰も足を踏み入れていない地に最初の一歩を刻む。それが洞窟探検のロマンですから」。

「あの天国のように美しい洞窟」
最初の感激がそのまま名称へ

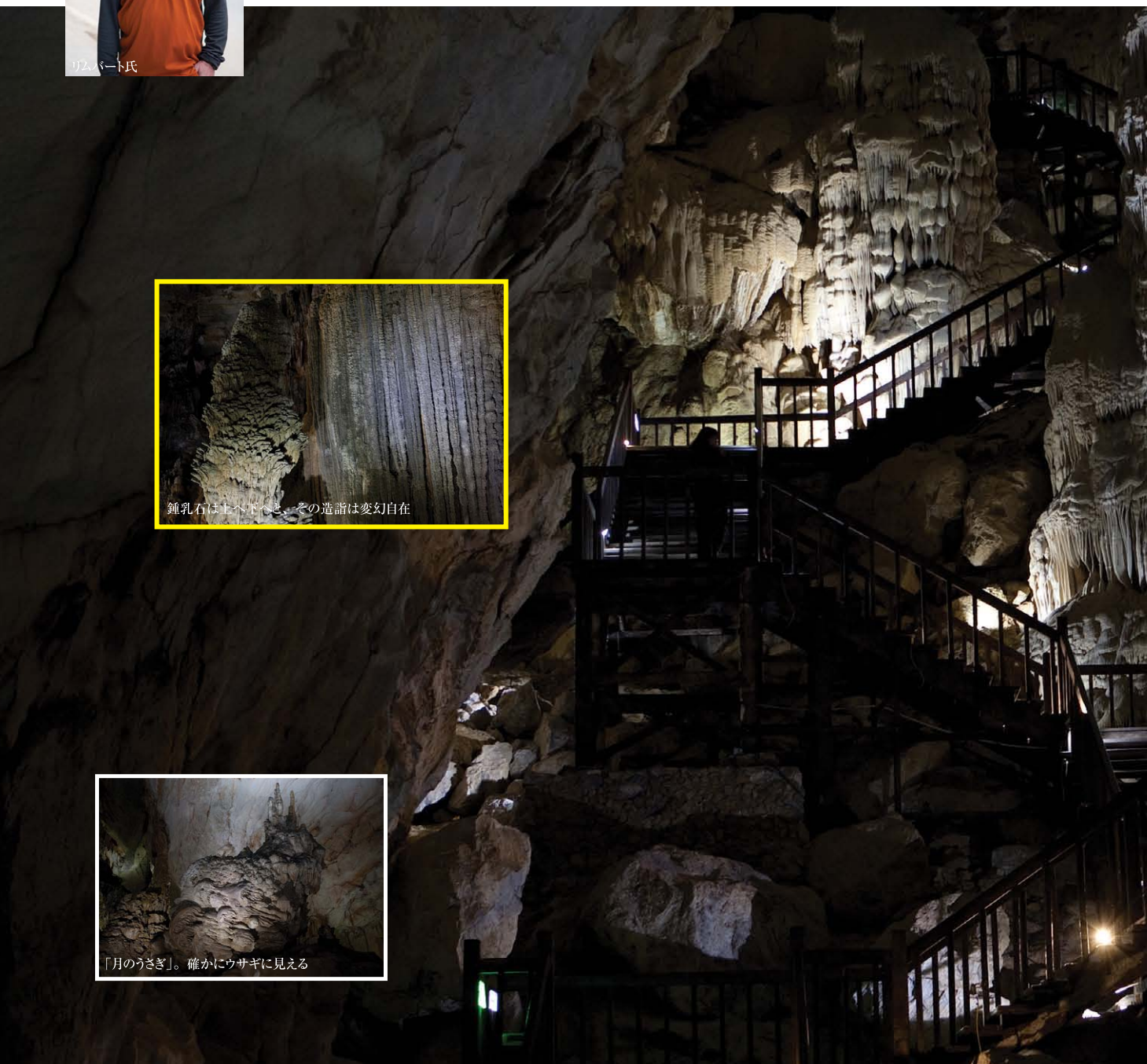
リムバート氏がこの洞窟を発見してほどないある日、猿の生態調査をしていた公園事務所職員のディン・ハイ・ズオン (Dinh Hai



鍾乳石は上へ下へと、その造詣は変幻自在



「月のうさぎ」。確かにウサギに見える





Duong)氏は、地元の猟師ゴー・フォン(Ngo Phong)氏から、「猿が寝起きしそうな大きな洞窟がある」と教えられた。こういった情報もたらされることはよくあり、さほど期待せずに向かったという。しかし入ってすぐ、繊細な鍾乳石が林立する光景に驚いた。そして上司のカオ・スアン・チン(Cao Xuan Chinh)氏に報告し、一緒に中へ。後に、リムバート氏が既に発見した洞窟に、彼らは別の入口から入ったことが判明している。

天国洞窟の名付け親は、このチン氏。初めて目にした光景に、「天国のような美しさだ、と思わずつぶやいてしまっ。その後も仲間で『あの天国のような洞窟』と呼んでいたから、いつのまにか正式名称になったんです。これについてリムバート氏は、「私たちはこの洞窟を入口の通し番号で呼んでいたから、美しい名前がついて嬉しいです」。

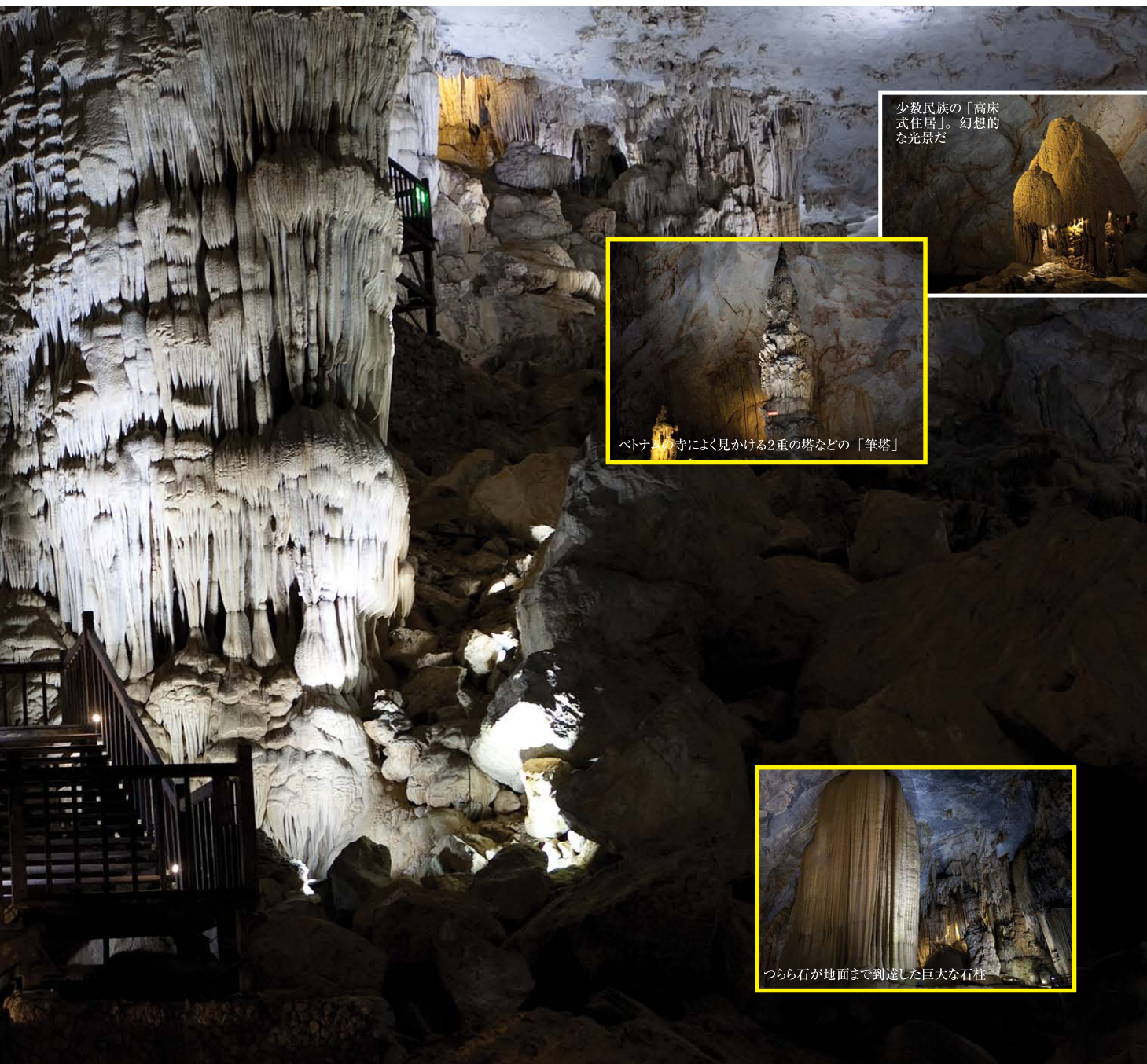
自然保護に配慮した観光開発 さらに7km 地点まで公開

天国洞窟は2010年9月2日、1km地点までが一般公開された。鍾乳石の保護を徹底するために、開発を委託された民間会社

は、当時世界で最大規模だったマレーシアのサラワクチャンパー地下洞窟のケースにならって、観光開発を進めたという。

洞窟内部には木製の通路が作られており、ところどころに休憩用ベンチも設けられている。鍾乳石には「月のウサギ」や「(少数民族の)高床式住居」、「(フエの)筆塔」など、形に見立てて名前が付けられた石もある。

2012年4月2日より、さらに洞窟の奥へと進む7km 地点までのルートが一般公開された。そのツアーは、しっかりとした装備と洞窟内を知りつくしたレンジャーの案内が必要で、洞窟内を流れる川をカヌーで渡るという内容で、冒険心がすぐられる。



少数民族の「高床式住居」。幻想的な光景だ



ベトナムの寺によく見かける2重の塔などの「筆塔」



つらら石が地面まで到達した巨大な石柱



天国洞窟 新ルートサバイバル体験記

万全の装備を整え、レンジャーの先導でGO!
真っ暗な空間をヘッドライトだけを頼りに進む



装備を整えてカートで洞窟へ向かう

は持参を。ヘルメットも使い勝手が良いとはいえないため、途中で脱ぎたくなるかもしれない。だが内部には滑りやすい岩場が多く、万に備えて装着しておいた方が無難だ。さらに念を入れて軍手も持っていくことをおすすめする。手を切りそうな尖った岩が多いからだ。

カメラは迷うところだが、折り返し地点以外はまったく光が差さないうえ水場も多いため、持っていくとしても使い捨てタイプにした方がよいかも。捨てる。

ツアーには必ずレンジャーが付き添う。軍隊経験者なのか、洞窟内では本当によく気が利く頼もしい存在だ。つるんとした高い岩をよじ登る時には自身の足の甲を階段代わりに差し

チケットブース横のロッカーに荷物を預けると、渡された迷彩服の上下、靴、ヘルメット、ヘッドライトを身につける。貸し出される靴はあまり性能がよくないので、トレッキングシューズを持っている人

出し、転びそうな箇所ではすっと手を差し伸べてくれる。女性なら恋に落ちてしまいそうなほど、惚れ惚れとする気配りだ。

着替えたら、いざ出発。通常の観光コースは帰りにじっくり見るとして、まずは最奥にあるこのツアー専用の入口へ。道程のはじめはがらんと開けた空間が広がり、足元には砂地が続く。目印のない、だだっぴろい所を進んでいくので、レンジャーを見失うと道に迷いそう



ライトを当てると光り輝くつららのような純白の石筈



環境に配慮し、内部の通路はすべて木製

真っ暗な地底川をカヌーで進む
転覆に備えてライフジャケットの着用を



カヌーで渡る地底川はスリル満点

道程半ばからは、尖った岩があちこちに突き出す危険な箇所が続く。ところどころ屈んだり、からだを横向きに滑り込ましたりする必要のある狭いポイントもあり、どんどんと道が険しくなっていく。足元

は砂地から鍾乳石に変わり滑りやすい。ちょっとした気の緩みが怪我に繋がるため気が抜けないが、このあたりから見所も増えてくる。

ツールになりそうな棚石（シェルフストーン）、ヘッドライトでその一部がようやく認識できる巨大な石柱、水晶のようなキラキラした白い結晶がびっしりはめ込まれた石筍（せきじゅん）。足元を見れば、繊細な縁を幾重にも重ねた棚田のような箇所もある。100年で1cmしか育たないという鍾乳石。自分の身の安全も大事だが、貴重な自然遺産を破壊しないように進まねばと気が引き締まる。



入り口付近は砂地が続き歩きやすい

4km 地点で待ち構えるのは、ツアー最大の難所である地底川だ。乾季なら長さ 20 m ほどだが、雨季にはこれより先に行けないこともあるという。ツアー参加客は、ガイドが川に入って引っ張ってくれるカヌーで渡る。バランスを崩さないよう、ひたすらじっとしていよう。荷物を指定のビニールへ入れるよう指示されるが、濡れる可能性はかなり高いと考えておいた方がいい。



上から垂れ下がった棚石



天窓のように陥没した穴から光が注ぐ折り返し地点



この岩場で熟睡できず苦ししいレンジャーたち

ところどころ、暗闇の中で休憩をとる

折り返し地点に差し込む光は
「天国への階段」

7km の折り返し地点は、道中で唯一光が入る場所。洞窟の天井に開いた穴から差し込む光が、まるで天国へ続く階段のようだ。時に野生の猿が顔をのぞかせることもあるとか。洞窟内で、全体を見渡せる数少ないポイントであるこの場所に立つと、天国洞窟の巨大さが実感できる。

ここでレンジャーが運んでくれた簡単な昼食をとる。食べ終わると、レンジャーたちは不安定な岩場に器用な姿勢で寝転がって、お昼寝タイム。帰りも同じ困難な道のりを戻らないといけないので、こちらも十分からだを休めておこう。

帰りは気持ちに余裕も出て、多少は周囲の光景を楽しみながら進めるように。ヘッドライトであちこちを照らしてみると、天井の思わぬ場所から垂れ下がるストロー状の鍾乳石や、岩山に張り付く奇妙な植物のようなあられ石の結晶などに気付く。同時に、これほど様々な形状の鍾乳石が詰まった巨大な空間に、ほんの 10 年ほど前まで誰も足を踏み入れたことがなかったことに愕然とする。「自然の神秘」なんて言葉が陳腐に感じられる、壮大な自然体験だ。

地底にぽっかり開いた天国の空間。通常コースでも十分その美しさは堪能できるが、山登りなどの経験があり体力に自信のある人は、アドベンチャーツアーにも挑戦してほしい。

ティエンドゥオン洞窟ディスカバリー観光ツアー
Tour Du Lich Kham Pha, Trai Nghiem Dong Thien Duong

- 【問い合わせ】ティエンドゥオン洞窟生態観光区
Khu Du Lich Sinh Thai Dong Thien Duong
- 【住所】50 Nguyen Huu Canh St., Dong Hoi, Quang Binh Province
- 【電話】(052) 381 8181 / 091 842 9899 (担当: Ms. トゥー / Thu)
- 【営業時間】7:30 ~ 11:30 / 13:30 ~ 17:00 (日曜・不定期土曜休み)
- 【カート代】(4人乗り) 10万 VND (約380円)、(6人乗り) 12万 VND (約460円)
- 【入場料】(1km 地点まで) 12万 VND、(7km 地点まで) 200万 VND (約7600円)
※7km 地点までのツアーは装備・食事代など全て込み
- 【出発時間】8:00 ~ 11:30 (1日前までに要予約) 【参加資格】15歳以上



ソンドン洞窟



NHK、CNN、ナショナルジオグラフィックなどが、この世界最大の洞窟を特集

ソンドン洞窟

世界最大の洞窟は、村人が発見した



この洞窟を最初に発見したのはホー・カイン (Ho Khanh) 氏。フォンニャ村で農業の傍ら、森で香木採りをして暮らしていた彼は、1990年にリムバート氏と出会いポーターとして同行した。

「ハワードと行動を共にするうちに洞窟探検にはまっちゃってね。今はもうお金はもらわずに仲間として参加してるんだ。危険だからひとりではいかなければ、彼が来たら畑をほっぽって洞窟へ行っちゃうもんで女房は渋い顔さ。諦めてるけどね」。

カイン氏はある日、昔見つけて場所がわからなくなっていた洞窟への道を思い出した。「その頃には洞窟探検の経験を積んでいたからね、入口に立つと、奥から吹いてくる強い風ですぐにわかったよ。ここがとてつもなくでかい洞窟だって。ハワードもひどく興奮してたよ」。

こうして2009年、彼らはソンドン洞窟の探

検に成功。内部の最も広い箇所では高さ150m以上、幅200m以上と、40階建てのビルが丸ごと入る大きさで、世界一の巨大洞窟だと判明した。残念ながら開口部から中へ進むには危険な箇所が多く、一般公開は難しそうとのことだ。

ソンドン洞窟 Hang Son Doòng
ドンホイより約80km。ラオス国境近く。
全長:7.3km 発見年:1991 一般公開:不可

ヴァ洞窟

最も新しい洞窟は、最も美しい洞窟?

2012年3月、リムバート氏は43もの新しい洞窟を発見。そのうちのひとつ、ヴァ洞窟は高さ125m、幅170mの規模で、百戦練磨の彼をして「これまでに見たどんな洞窟より美しい」と絶賛させた。近い将来の観光開発が待たれる。

ヴァ洞窟 Hang Va
ドンホイより約80km。ソンドン洞窟の近く。
全長:3.5km 発見年:2012 一般公開:未定

フォンニャ洞窟

「カリブの海賊」みたい!

入口から順に「クンディン / Cung Dinh」、「ティエン / Tien」、「ビーキー / Bi Ky」の3つの洞窟からなり、15世紀には存在が知られていた。抗仏戦争とベトナム戦争中は、入口近くの2つの洞窟は弾薬・武器倉庫として、奥の洞窟は臨時病院として利用。ここで生まれた赤ん坊もいるという。1990年よりハノイ国家大学とリムバート氏たちが協力して本格調査を開始。その後、一般公開へと至った。

洞窟へは船でアプローチ。中に入るとぼっかりと広い空間が広がり、砂浜の向こうに巨大な鍾乳石が並ぶ。7色に照らされた洞窟を船で進むさまは、ディズニーランドの「カリブの海賊」のようだ。横手にはティエンソン (Thien Son) 洞窟があり、こちらも見応えがある。

フォンニャ洞窟 Động Phong Nha
ドンホイから約50km、車で約40分
全長:約45km (うち1.5kmを一般公開)

ヴァ洞窟



ヴァ洞窟は、2012年3月に発見されたばかり

フォンニャ洞窟



フォンニャ洞窟 小舟で向かう

発見年：15世紀頃
 開園時間：(乾季/3~8月) 7:00 ~ 16:30、
 (雨季/9~2月) 7:30 ~ 16:30
 料金:(600m 地点まで) 【大人】4万 VND (約150円)、【子ども】(6~15歳) 2万 VND (約80円) ※隣接するティエンソン洞窟の訪問には、同額のチケットが別途必要
 ボート代:25万 VND (約950円) / 1艘 (14人乗り)。ティエンソン洞窟のみは22万 VND (約840円) / 1艘
 ※1.5km 地点までのツアー (120万 VND / 約4560円) / 1人) も催行



✈️ トラベルインフォ
 【ドンホイ&フォンニャ・ケバン公園へのアクセス】
 ★ハノイ→ドンホイ
 鉄道:1日10便。約9~11時間
 空路:1日1~2便。約1時間30分
 ★ホーチミン市→ドンホイ
 鉄道:1日10便。約21~23時間
 空路:1日1便。約1時間30分
 ★フエ→ドンホイ
 陸路:車で約4時間
 【気候・観光シーズン】
 ベストシーズンは5~8月。雨季の9~12月は増水で洞窟に入れないことがあるので要注意。

■フォンニャ・ケバン国立公園
 Vuon Quoc Gia Phong Nha - Ke Bang
 住所: Xa Son Trach, Bo Trach Dist., Quang Binh Province
 電話: (052) 367 7021 / 367 7110
www.phongnhakebang.vn/en

📍 ホテル情報
 フォンニャにもミニホテルがあるが、観光拠点には設備の整ったホテルや飲食店の多いドンホイがおすすめ。(室料は、2名1室利用の場合)
 ◎サンスパリゾート Sun Spa Resort
 住所: My Canh Area, Bao Ninh Commune, Dong Hoi, Quang Binh Province
 電話: (052) 384 2999
 室料: 187万 VND (約7110円) ~ (朝食付き)
www.sunsparesortvietnam.com

◎サイゴンフォンニャホテル Saigon Phong Nha Hotel
 住所: Son Trach Area, Bo Trach Dist., Quang Binh Province
 電話: (052) 367 7016
 室料: 40万 VND (約1520円) ~
www.sgquangbinhtourist.com.vn